

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2004年6月8日

2004年6月6日現在：

この1週間のコロラド州の気温は略平年並みに推移した。州南部の San Luis Valley では夜間に氷点下を記録したが、作物への被害は報告されなかった。平原地区に雷雨が散発したが、1週間の降水量は平年を下回った。土壌水分が前週より減少した。

1週間の州平均農作業稼働日数は6.7日（前週：6.5日）であった。

冬小麦は99%が出穂し、穂は登熟期に入った。全冬小麦の8%が枯熟に達した。

昨年並びに5年平均より早き進捗となった。作柄は前週より多少改善した。

農務省5月1日付け冬小麦生産量予想、別表の通り。

土壌水分：6月6日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	34	34	32	0
Subsoil (%)	45	37	18	0

成育状況：6月6日現在

Winter Wheat	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr. Average
Headed (%)	99	95	93	89

作柄状況：6月6日現在

Winter wheat	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	20	24	32	21	3
Last week (%)	20	25	33	20	2

2004年5月1日付け農務省発表冬小麦生産量予想：

Winter Wheat	Harvested Area 1,000 acres		Yield bu/acre		Production 1,000 bushels		
	2003	2004	2003	2004	2002	2003	2004
Colorado	2,200	1,800	35.0	30.0	36,300	77,000	54,000
U. S. Total	36,541	35,082	46.7	44.2	1,137,001	1,707,069	1,550,395

2004年3月付け農務省発表の冬小麦作付面積実績：

2001年産～2004年産作付面積

	Area Planted (1,000 acres)			
	2002	2003	2004	2004/2003
Winter wheat	2,350	2,600	2,300	88 %

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com